



1951226
[19508]
総28号
発行 桂坂自治連合会
広報編集部

桂坂自主防災訓練の 実施結果と今後の対策について

桂坂自治連合会
会長 菊池潤治

去る十一月十二日の日曜日、午前九時から桂坂小学校において、昨年に引き続き二回目の、自主防災部員による総合防災訓練を実施しました。

当日は快晴に恵まれ、周囲の木々の色彩も一段と鮮やかな絶好の雰囲気の中で行うことができました。

練、そして煙中避難訓練を順次体験しました。

第二部は、消防隊員と各自治会の代表部員二十名との合同訓練で、「京都南部に震度7の地震が発生し、倒壊した家屋に逃げ遅れた人が三人いる。台所からは火の手が上がった」という想定です。一九番等の通報訓練、初期消火訓練、のこぎりやボールなどの工具類を使って仮設の倒壊家屋を破壊し救出活動を行って、いるうちに、けたたましいサイレンを鳴らして消防隊と救急隊が到着。自主防災部員は逃げ遅れの三人を救出して担架で救急車まで搬送、また、到着したハシゴ車による本格的な消防活動によって無事鎮火となりました。

桂坂自治連合会
会長 菊池潤治

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

今回は、京都南部を震源とする大規模な地震が発生し、学区内においても、火災七件、家屋の倒壊三箇所、土砂崩れ五箇所、道路通行不能が五箇所、負傷者六十名の被害で、地域住民の避難、救出救護、初期消火および給食活動が必要である、という状況の想定のもとで実施されました。

第一部は、午前九時、セキユリテイで地震の発生を告知、各家庭においては防火措置による安全性の確保の後、直ちに小学校へ避難して欲しい旨、一斉放送を行いました。

各自治会は自主防災旗を先頭に部員が隊列を組みながら小学校の校門に到着、校庭に到るまでの間で、まず消火訓練、続いて救護訓練

桂坂には消防団があり、希望に溢れる新しい年をお迎えくださいますよう折念申し上げます。

●火災を出さないためにどうすればよいか
●非常持出品の準備は
●お年寄りや幼児と誰が行動を共にするか
●家族間の連絡方法は
●などです。

●火災を出さないためにどうすればよいか
●非常持出品の準備は
●お年寄りや幼児と誰が行動を共にするか
●家族間の連絡方法は
●などです。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

行政懇談会

今年も十一月十八日、自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。

桂坂自治連合会と各行政機関との懇談会が行われました。

「大事件が連続して人心の荒廃を招きがちな時こそ住みよい、安心して暮らせる街づくりを心がけるべきで、桂坂をよくしようという点では皆さんと同じ。改善の策を考えていながら手を携えて努力していきたい」という会長挨拶の後、各要望事項に即して行政側の回答を聞ききました。

●児童館・保育所の建設について——桂坂居住の三十六名の利用者は大枝児童館までバスで通っている。不便で利用しない人も多いため、早期建設を検討したい。

答：「一中学校区に一児童館」を目指しているが、市内にはまだ「未設置中学校区」が三つあり、桂坂は、桂坂の人間士で助け合わなければ、誰も助けてはくれません。「発生後、せめて三日間は生き耐えられる準備」を各家庭で講じておくことが大切なことです。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉をもう一度かみしめ、今すぐ安全対策にとりかかりましょう。



桂坂小学校に 学校賞

お話を 桂坂小学校に学校賞

●ばいばいようちゃん
●ぼくちのねこたしさん
●のんののんたとちびうさぎ

この「作品展」は、次の日時と場所で開催されます。

日時 一月二〇日(土)

二八日(日)
二九日(火)は休館
午前一〇時〜午後五時

場所 京都市生涯学習総合センター
ター・アスニーホール
(丸太町七本松西入る)

会食会を終えて

桂坂社会福祉協議会

十一月二十六日(日)、ちにくくなり、事故が起りやすくなる——このようなかたくなりがちな話を腹話術を使って、すれはとて3回「会食会」が開催されました。昨年の約二倍にあたる九十名の方がお集まり下さり、出席者の皆様と共に楽しいひとときを過ごすことができました。

十一月、来賓のご挨拶の後、桂警察交通巡視員2名による「交通安全教室」が行われました。

寒くなると、どうしても黒っぽいものを着用しがちで、それが夜になると周りの道と同化して余計に目立

ました。もちろん、高い塀はありますが、大小合わせて七十五ヶ所あるそうです。刑の決まり具合で行き先を分けており、また、年齢によつて二十六歳をさかいに一般刑務所と少年刑務所に分かれるそうです。

見学研修

二月五日、西京地区更生保護婦人会として、大阪堺市にある大阪刑務所へ見学研修に行きました。

刑務所というところで、私は少々恐れながらの参加でしたが、行ってみると、明るくきれいで設備も整った立派な施設でした。

受刑者の人たちが造っているとのことでしたが、ステキな花壇や石庭、仁徳天皇のミニ古墳園などがあり、場所も、もっと人里離れたところかと思つていました。意外にも一般住宅の中にあり、びっくり

しました。もちろん、高い塀はありますが、大小合わせて七十五ヶ所あるそうです。刑の決まり具合で行き先を分けており、また、年齢によつて二十六歳をさかいに一般刑務所と少年刑務所に分かれるそうです。

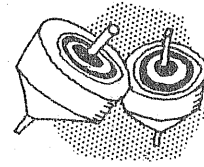
大阪刑務所は一般刑務所で、暴力団関係の受刑者が五〇%をこえ、特に覚醒剤犯者、常習窃盗犯者が多くを占めているそうです。

受刑者は矯正教育の手段として、工場で朝七時三十分から夕方四時三十分まで働いています。工場へ出た後の部屋はきちんと整理整頓されていて、それはお見事でした。

作業内容は、木工・紙細工・印刷・革加工など色々

七〇歳(？)とは思えない若々しい歌声、そして懐かしい童謡で会場はすっかり盛り上がり、最後は恒例になりましてビンゴゲームでワイワイ、ガヤガヤ。外れた方は来年頑張ってください。

本場に時間はアツという間に過ぎて行きました。裏方で支えてくださったボランティアの皆様、ありがとうございました。そして、ご都合が悪くて今回ご出席いただけなかった方も来年は是非お出でください。お待ちしております。



世界中で毎日、三万五千人、三秒に一人が飢餓のために死んでいます。そのほとんどが五歳以下の子どもで、彼らは十分な水も食べ物も医療もなく、学校に通うこともできません。

この現実を変えるために活動を始めた青少年たちの国際組織が、ユース・エンディング・ハンガー(YEH)です。九〇年に国連で開催された「子どもための世界サミット」で、世界七ヶ国の指導者たちが子どもたちによりよい未来を創り、二〇〇〇年までに飢餓を終わらせるという約束をしたのを受けて毎年「地球子ども会議」を開催しています。

今年の八月、ニューヨークでの「地球子ども会議」

署名のお礼とご報告

YEH京都
木場 紗織

では、桂坂の皆様にもご協力いただいた「子どもたちの世界サミット・世界宣言」の実現を求める署名を日本で一〇万人、世界中で二二万人分、ユニセフのキ

この署名活動は、九七年までに三〇万人、世界中で一〇〇万人を目標に今後も続けていきます。署名の他にも、途上国のメンバーが提案した自立のためのプロジェクト(青少年への職業訓練・学校設立など)を先進国のメンバーが支援したり、草の根レベルでバザーや募金活動をしたり、活動は様々です。

京都には中学生から大学生まで二〇人余りのメンバーが活動しています。一人でも多くの方々の参加・協力を呼びかけます。ご連絡ください。

連絡先
峰ヶ堂町 木場紗織
(05)862-1155

わがまち 桂坂

桂坂公園

九月一五日に開園した桂坂公園は、総面積約六千坪の公園です。丘陵地の地形を活かした伸びやかな芝生広場が特徴です。公園内には、二つの展望台があります。まず、東端の展望台は公園の中でも高台にあり、北には日文研や桂坂小学校が、南から西にかけては、洛西ニュータウンや大原野・西山の方が見渡せます。

西端の展望台からは、すり鉢状になった古墳公園が見下ろせます。

また、池のほとりには野

桂坂「体振」主催 ボーリング大会に 参加して

あかしあ自治会
小松 すみ子

自治会対抗ボーリング大会は、去る十一月十一日の土曜、午後七時から京都エミナースで行われました。

一自治会あたり男女三人ずつで、九自治会が参加しました。三年ほど続けて出ましたが、参加メンバーはほとんど変化していないようです。

優勝はけやき自治会で、約一六〇、わがあかしあ自治会は約一四〇で第五位でした。去年よりも全般にスコアは落ちたように感じました。

来年は、新しい人も積極的に参加してほしいと思います。

ソフトボールを
楽しんでみませんか
毎月、日曜日の午前中、桂坂小学校のグラウンドで、ソフトボールをやっています。申込みなど、手続きは一切、要りません。ぜひお越しください。

この年の暮れも毎夜、大枝消防分団の方が火災等の歳末警戒を呼びかけて、車で巡回しておられます。

桂坂に居を構えて初めての大雪に見舞われました。火を出したら大変です。火の用心に心がけましょう。

談話室

去る一〇月一日に実施された国勢調査で、概数ですが、この桂坂には二〇二二世帯、七四八一人(男性三五八九、女性三八九二)の人が住んでおられることが分かりました。▼前回の平成二年と比べて、八二五世帯(増加率六八・九%)、二九二七人(増加率六四・三%)増えたことになり、今や洛西ニュータウンが減少傾向にあるのに比して、大枝地区とともに目覚ましい人口の増加です。▼東部の開発が終われば凡そ今の倍の人口が見込まれる桂坂は、佳い住環境として外の人からは羨まれているようですが、今度の、かつてない大雪は、都市としての機能をマヒさせ、車を中心に据えて生活を営んでいる私たちをあわてさせました。

▼桂坂は高地なるがゆえに空気はきれいだし、夏は爽やかです。しかし何年か一度という大雪にしろ、道路をすっきり白で被い、車や人の通行を妨げるようでは「ここは雪国だ」といった認識のもとにあればこれらを考えていく必要があるかも知れません。▼雪国では道路は、ブルドーザーが来て早々と除雪してくれるようです。そこに住む人も除雪にふさわしい小道具を取り揃えておられます。また、隣近所総出で除雪に努めます。▼雪の降ったときの桂坂全体の「安全」対策なども、今後に残された課題といえましょうか。